

<b>研究課題名</b>	<b>炎症性皮膚疾患に対するグランザイムの解析</b>
<b>研究の意義・目的</b>	<p>グランザイムは蛋白質を切断する蛋白分解酵素の一種で、これまでにヒトではグランザイム A、B、K、H、M が見つかっています。これらのグランザイムは細胞の自滅（アポトーシス）を引き起こすことが知られていますが、最近ではそれ以外にも様々な病気の進行に関わることが、私たちを含む研究者によって明らかにされています。</p> <p>アトピー性皮膚炎や乾癬、自己免疫性水疱症、白斑、脱毛症など、多くの皮膚の疾患は、まだその原因がはっきりとわかっておらず、そのため新しい治療法の開発が難しい状況です。私たちはこれまで、類天疱瘡やアトピー性皮膚炎、乾癬といった疾患で、グランザイムが病気を引き起こすことを明らかにし、グランザイム阻害薬による治療の可能性を示してきました。本研究では、色々な皮膚疾患におけるグランザイムの役割を解析し、これらの治りにくい疾患に対する新しい治療法の開発を目指します。</p>
<b>研究を行う期間</b>	機関の長の実施許可日 ~ 2029 年 9 月
<b>研究協力を お願いしたい方 (対象者)</b>	2024 年 9 月までに大阪公立大学医学部附属病院の皮膚科へ、アトピー性皮膚炎、乾癬、薬疹、紅皮症、膠原病、自己免疫性水疱症、自己炎症疾患、白斑、脱毛症、老人性皮膚掻痒症、血管炎で受診され、皮膚生検を受けられた方が対象です。
<b>協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目</b>	<p>診療時に採取した皮膚と、診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。</p> <p>診療情報：年齢、性別、診断名、病歴、既往歴、喫煙歴、家族歴</p> <p>血液検査：白血球数、白血球分画、CRP、肝酵素、腎機能、抗核抗体値、自己抗体抗体価</p> <p>病理検査：病理検査結果（HE 染色、特殊染色、蛍光抗体法所見）</p> <p>診療情報：診断名、病歴、既往歴、喫煙歴、家族歴</p>
<b>試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称</b>	<p>この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学のみで行います。</p> <p>【研究責任者】廣保翔</p>
<b>本研究の 利益相反</b>	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<b>研究に協力を したくない場合</b>	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
<b>連絡先</b>	大阪公立大学医学部附属病院 皮膚科 担当者氏名：廣保 翔 電話番号：(06) 6645-3826 メールアドレス：sho.hiroyasu@omu.ac.jp